



# News Release

平成27年2月27日

## 脳死下臓器提供による膵腎同時移植について（第3報）

1月11日（日）に香川大学医学部附属病院において実施しました脳死下臓器提供による膵腎同時移植について、移植した患者さんが以下のとおり軽快退院しましたのでお知らせいたします。

### 記

1. レシピエント 30歳代 女性 香川県内在住 （原疾患：糖尿病性腎症）
2. 退院日 平成27年2月25日（水）
3. 担当医師 消化器外科 鈴木 康之 教授  
泌尿器・副腎・腎移植外科 笥 善行 教授

#### 4. 経過及び今後の予定

移植直後から膵臓の機能は良好でしたが、腎臓の機能回復にはやや時間がかかりました。輸液や薬剤の投与で腎機能も概ね回復し、また拒絶反応や免疫抑制剤の副作用も明らかなものもなく、現在の全身状態は良好です。移植前は1日4回のインスリン自己注射や頻回の低血糖発作などに悩まされていましたが、移植直後よりインスリン注射は必要がなく血糖も正常に推移しています。

今後は定期的に通院しながら、必要な検査や投薬を続けていく予定です。

#### 5. 患者さんのコメント

『ドナーの方、ご家族の方々に感謝し、いただいた命を大切にして、新しい人生を精一杯歩んでいきたい。』

#### 6. 病院長のコメント

『術後の第1段階が順調に過ぎ、退院でき喜んでいきます。なお、まだ慎重に経過を見る必要があると思います。』

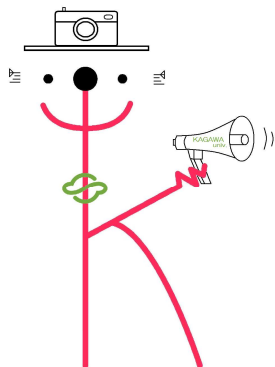
#### 7. その他

- ・ 本院における脳死下での臓器移植は、平成22年12月18日の膵腎同時移植、平成25年11月7日の膵臓移植以来3例目です。
- ・ 患者さんのご希望で記者会見・インタビューは遠慮させていただきます。

#### 参考)

手術日時：平成27年1月11日（日） 午前2:54~12:51

以上



➤ お問い合わせ先  
香川大学医学部 総務課  
小野  
TEL：087-891-2008  
FAX：087-891-2016